



みんなできつくる！「チーム職場」②

～職場の長所を伸ばす職場環境改善活動～

コミュニケーションが良好でチームワークの良い職場は、仕事の能率が向上するとともに、メンタル不調になりにくいとされています。そのような職場、いわば「チーム職場」を作るには、できていない点を直すのではなく、職場の強みや資源を活かすことが大きなポイントとなります。今回は、職場のよいところ・伸ばしたいところをどのように見つけ、どう活かしていくか？について考えていきます。

★「職場の強み」を探してみよう！（例）

<個人の仕事レベル> 「自分の仕事のよいところを振り返ってみましょう。」

- ・自分の技能や知識を活かせる
- ・働きがいがある（楽しい／意義のある仕事と思える）
- ・仕事をする事で自分が成長できると感じられる
- ・子どもと関わる仕事が好きだ
- ・その他



<職場レベル> 「職場のよいところを振り返ってみましょう。」

- ・管理職と気軽に話せる
- ・同僚と気軽に話せる
- ・仕事で努力をすれば周囲が褒めてくれる
- ・仕事をする事で私生活も充実すると思える
- ・その他



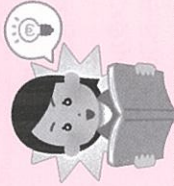
※参考：「職場環境へのポジティブアプローチ～職場活性化への5ステップ～」P.10

例えばある学校では・・・

うちの学校の強みは、

- ① 各自の技術や知識を活かせる
(整理整頓やITが得意な人がいる)
- ② 働きがいがある
- ③ 管理職・同僚と気軽に話せる
- ④ 努力すると褒めてもらえる
- ⑤ 学習環境をよくしたいという目標を
みんなで共有できている

だね。この強みを活かしてもっとよい職場にしていこう！



埼玉県教育委員会の「職場環境改善事例集」をヒントに考えてみましょう。

強みを活かしてやってみよう！

- ・日頃の授業や分掌の取組について振り返りの時間を設ける。
(褒めあってモチベーションUP+情報交換の機会になる)
- ・教材倉庫の物の配置を定期的に見直しして整理整頓する。
(みんなが協力して学習環境を整えられる)
- ・共有サーバー上でスケジュールや繁忙期を共有する。
(仕事の進捗がわかることで、周囲がサポートしやすくなる)
- ・有志でスポーツ大会などのお楽しみイベントを企画する。
(リフレッシュ&一体感向上によって、教職員が元気に働ける職場づくりをする)



どの職場でも必ずあるはずの「強み」ですが、意識してみないとなかなか気づけないものです。もしかしたら「そんな当たり前じゃない？」ということが、実は「強み」ということもあります。職場に眠っているお宝を探そうな感覚で、衛生委員会などを活用してぜひ取り組んでみてください。